

**三愛
病院**

地域健康セミナー開催！ ～ドクターから聞いて安心！おしっこの話～



山本志雄泌尿器科長の講演

8月31日、当院5階会議室において、『三愛病院地域健康セミナー』が開催されました。当院の山本志雄泌尿器科長による「ドクターから聞いて安心！おしっこの話」の講演をメインに、各専門職による相談コーナーや健診無料券の当たる抽選などが行われました。講演は、「おしっこ」についての基本的な話から始まり、さまざまな泌尿器科疾患（前立腺がん、膀胱がん、過活動膀胱、男性更年期など）について幅広い内容でした。夜間頻尿の話では、夜間は抗利尿ホルモンが分泌され、夜間トイレに行かなくてはむように尿の水分をできるだけ体に戻す仕組みに

なっていることや、頻尿と多尿との違いについて、また男性更年期に関しては、検査法や治療法が確立されており、泌尿器科を受診し治療することで良くなった例を交えての、新しく、興味深い内容でした。途中、参加者からの質問も交えながら行われ、普段、気になりにながらも相談しにくい、する機会がない、などの質問に分かりやすく答え、会場は和やかな雰囲気ながらも、参加者は非常に真剣な表情で聞き入り、メモを取られる方もあり、健康に対する意識の高さが感じられました。講演終了後の相談コーナーでは、失禁対策の製品紹介、相談（看護師）、検査技師による結果の見方（臨床検査技師）、はじめましょう！減塩生活（管理栄養士）、おしっこで悩まないための薬ってなに？（薬剤師）、尿モシの悩みに！姿勢や体操で改善を（理学療法士）の各ブースが設けられました。

今回、希望者全員に無料尿検査が行われ、その結果と説明を臨床検査技師が行い、受診の必要性など多くの質問をいただきました。また、薬剤師によるお薬の説明にも多くの参加がありました。看護師による製品紹介では、尿とりパッドが紹介され、実際の手触りや吸収量の違いを知り、その種類の多さや性能に大きな関心を持っていただけました。



失禁対策の製品紹介、相談

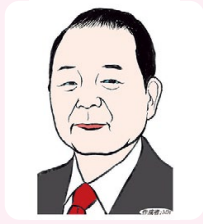
セミナー終了後のアンケート結果では、「地域健康セミナーは良かったか」の質問に、「とても良かった」「良かった」の回答を合わせると100%となり、「またこのようないべントがあれば参加したいと思えますか」との質問には、回答者全員「参加したい」との回答が得られました。

今後も多様な内容でのセミナー開催を予定しています。今回のアンケート結果等を踏まえて、地域の皆様の健康づくりに貢献できるよう工夫をしていきたいと思っておりますので、ぜひご参加ください！

（事務部長 植田宏平／
リハビリテーション課長 門脇貴代）

時 事
エッセー

何故、寝るの？



仁生会理事長
細木 秀美

私たちは、お腹がいっぱいになると、なぜか眠くなる。特に、私は、夕食後は極端に眠い。また、仕事を立て込んだ時、忙しさが一段落すると、緊張が解けてホッとして眠くなる

こともある。若い時には、徹夜など当たり前にならしていたのに、最近は、少し夜遅くまで寝ないで仕事していると、突然、睡魔に襲われる。思考が止まってしまって、もう寝なければどうにもならない状態になる。

何故、人は寝なければならないのだろうか、昔から漫然と思っていた。科学誌「サイエンス」に掲載されていた東大の池谷先生の論文では、生物の睡眠という行動には、今でも謎の部分が多いそうだ。睡眠中の脳波は、記憶を定着させる機能だけでなく、記憶の消去にも関わっているらしい。通常、私たちの脳では、海馬という部所で経験が記憶されるようになっている。睡眠中に記憶がしっかりと固

定されるらしい。しかし一方、睡眠によって、記憶の消去も同時に促されているらしい。自閉症や統合失調症では、睡眠障害が多くみられる。高齢者のもの忘れや頑固一徹になるといような症状は、睡眠不足が原因の一つだといわれている。

そういわれると、最近は、私も高齢になって、若い時のように朝までぐっすり寝てしまうことはなくなって、夜中に目が覚めてトイレに行く。前立腺肥大になったのか、毎晩早く床に就くためかなあと、考えていたが、困ったことに、いったん目が覚めると以後は眠れないことが多い。必然的に、いつも5時ごろに起き出して仕事をする羽目になっている。当然、昼間にやたらと眠い時があるが、ありがたいことに、寝不足などと思ったことがない。高齢者のいろいろな睡眠障害を克服できれば、多くの疾患の解明の糸口になるのではないかと、池谷先生は結んでいる。人生100歳時代を目の前にして、早く解明できれば幸せだなあと思う。



当院リハビリテーション
シヨ
ンができました。

細木病院

第16回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会
「より良いチーム医療をめざして」

8月19日、高知市春野文化ホールピアステージにおいて、第16回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会が開催されました。多職種の医療関係者が参加し、13セッション79演題があり、テーマ「より良いチーム医療をめざして」のシンポジウムも5題ありました。当院からは、廣田朋美副看護部長が地域連携セッションで座長を務め、7題の発表では活発な質疑応答やディスカッションができました。

回「当院リハビリテーション課における妊娠期シヨ
ン課に必要もあると考え、今
シヨ
ン課における妊娠期
理療士 徳弘郁絵

セッション	演題名	発表者
地域連携	地域住民の現状と病院・支援センター出張所とのかかわり	高知市北部地域高齢者支援センター城西出張所 専門相談員 西本かがり
医療安全	当院リハビリテーション課職員を対象にした移乗動作に対するアンケート調査～医療安全推進委員の活動より～	リハビリテーション課 理学療法士 徳弘佑伊
情報管理・病院運営	後発医薬品安心使用促進の取り組み～入院患者に対する使用促進と外来患者に対する一般処方箋の発行～	薬剤室 薬剤師 木村美保子
組織運営	当院リハビリテーション課における妊娠期の業務サポートに関するアンケート調査報告	リハビリテーション課 理学療法士 徳弘郁絵
患者サービス	“患者対応がよい”と捉えられた看護師の対応～ケアミックス型病院に焦点を当てて～	新3病棟 看護師 小橋奈々子
	聴覚障害のある患者との手話を通じたコミュニケーション～地域包括ケア病棟での関わり～	新2病棟 看護師 森本真由美
	当院小児外来リハにおける待ち時間を減らす取り組み	リハビリテーション課 言語聴覚士 楠瀬さやか

細木病院
木
ニ
病
院

「第3回学術集会在細木」開催



ポピー病棟の大久保美香看護師の発表



血管外科部長の西村哲也医師の発表

ポピー病棟の大久保美香看護師の発表は、細木病院と細木ユニティ病院の4人の副院長が行いました。優秀演題の選考にあたっては、①タイトル（発表内容を正しく表しているか）、②抄録（発表内容を簡潔に表しているか）、③インパクト（発表内容の新規性、発展性、社会的価値は十分であるか）、④内容（方法・考察は妥当か）、⑤発表態度（表現力、スライドの見や

血管外科部長の西村哲也医師の発表は、細木病院と細木ユニティ病院の4人の副院長が行いました。優秀演題の選考にあたっては、①タイトル（発表内容を正しく表しているか）、②抄録（発表内容を簡潔に表しているか）、③インパクト（発表内容の新規性、発展性、社会的価値は十分であるか）、④内容（方法・考察は妥当か）、⑤発表態度（表現力、スライドの見や

演題	発表者
「まっことネット細木」の活動から見てきたこと ～丸ごとの地域共生社会の実現に向けて～	細木病院 在宅部 まっことネットチーム ケアサポートセンターほそぎ ケアマネージャー 矢野美穂
ストレスチェック事業をはじめて	細木ユニティ病院 こころの健康室 精神保健福祉士 中嶋光宏
緩和ケア通院・入院相談窓口における医療ソーシャルワーカーの現状と課題	細木病院 地域連携推進センター 患者サポート室 医療ソーシャルワーカー 辻美知子
精神科慢性期病棟における看護師と看護補助者の日常業務に関する業務意識の相違	細木ユニティ病院 看護部 UNG病棟 看護師 島本和人
緩和ケア病棟に入院した終末期がん患者の家族の心のゆらぎ	細木病院 看護部 ポピー病棟 看護師 大久保美香
X線撮影における患者被ばく線量の最適化に関する検討	細木病院 医療技術部 放射線室 診療放射線技師 佐野友彦
深部静脈血栓症の診断と治療	細木病院 診療部 血管外科部長 西村哲也



9月1日講演会が、平成30年度第1回国会報告など多岐にわたる内容で、大変有意義なものとなりました。



田中照夫

高知県6医療団体共催
平成30年度第1回講演会開催

細木秀美理事長が支部長を務める日本病院会高知県支部と、高知県医師会病院部会、全日本病院協会高知県支部、日本医療法人協会高知県支部、日本精神科病院協会高知県支部、高知県慢性期医療協会の高知県6医療団体の共催による、平成30年度第1回国会報告など多岐にわたる内容で、大変有意義なものとなりました。

みを行っていることを知るいい機会になった」と総評され、それぞれの発表内容について、感想、アドバイスを、期待などが述べられました。

（細木病院医療技術部長 田中照夫）

今回、優秀演題に選ばれたのは、細木病院診療部の西村哲也血管外科部長による「深部静脈血栓の診断と治療」と細木病院看護部の大久保美香ポピー病棟看護師による「緩和ケア病棟に入院した終末期がん患者の家族の心のゆらぎ」の2題でした。他の発表も得点が高く、接戦だったようです。

細木秀美理事長から、「たくさんの方に参加していただいた。熱心な発表で、内容も分かりやすかったです。職員にとって、細木病院と細木ユニティ病院がいろいろな取り組

細木病院

糖尿病サマーキャンプに参加して

小児糖尿病サマーキャンプは、1型糖尿病患者の小・中・高校生を対象に、子どもたちが自然の中での集団生活を通じて、インスリン自己注射や血糖自己測定など自己管理に必要な糖尿病の知識、技術を身につけるとともに、ともに励む仲間をつくるメンタルケアの場として、1967年から全国各地で開催されています。高知県でも今年で29回目を迎え、8月15日から3泊4日の日程で、高知県小児糖尿病つぼみの会が実施団体となつて、黒潮町の幡多青

少年の家で行われ、細木病院もボランティアとして参加しました。

参加した子どもたち（キャンパー）は、小学生から高校生までさまざまでした。私たち医療スタッフは、野外活動や運動会、花火大会、勉強会などさまざまな活動を子どもたちとともに過ごし、サポートしました。

私が特に印象に残ったことは、医療スタッフの子どもたちへの声の掛け方です。午前中の屋外活動を予定していた朝、ある子どもたちが食前に血糖測定をした後、その血

糖値を見て、普段、自宅で打っている量と変わらない量のインスリンを設定しました。その子どもたちに対し、医療スタッフが「どうしてその量にしようと思った？」と尋ねたところ、なんと分量を決めていたことが分かりました。この場面から、医療スタッフが、打ったインスリンの量をただ知るのではなく、子どもたちがどのような考えで量を決めているか把握できるような尋ね方をしていることが分かりました。

糖尿病サマーキャンプは、子どもたちが血糖の変化を理解したり、トラブルへの対処の方法を知るきっかけになる、非常に大切な機会となつていることを感じました。今回参加して得たことを今後の病棟勤務にも役立てていきたいと思えます。

（新2病棟看護師 佐々木駿



三愛病院

児童クラブで認知症サポーター養成

高知市放課後児童クラブにおいて、今年度初めて、7〜8月の夏休みを利用して、小学生に認知症の方へ思いやりを持つてもらおうと、認知症サポーター養成講座が開催されました。児童クラブとは、保護者が仕事等により、昼間一人で過ごす児童を対象とする保護者の子育て支援事業です。

市内の小学校で80数か所の児童クラブが運営されています。そのうち、高知市北ブロックでは、8か所の児童クラブにおいて、高知市北部地域高齢者支援センターのいっく出張所や城西出張所等が、高齢者の『白内障の視界体験、耳の聞こえにくさ体験、認知症の高齢者を寸劇で披露』を担当しました。

スタッフは、寸劇の衣装選りや台本作りも自分たちで行い、緊張と不安でいっぱいでしたが、児童は真剣なまなざしで寸劇を見てくれました。「探し物があつたら一緒に探してあげたり、困っていたら助けてあげたりしたい」「お年寄り話聞いてあげたい」と話しかけてあげたいなどの感想を直接聞くことができ、やりがいを感じることができました。また、当日の様子がテレビ放映されたことで多くの反響もあり、認知症に対する関心の高さも実感しました。



8月27日、一ツ橋小学校第一放課後児童クラブで開催された認知症サポーター養成講座では、高知市北部高齢者支援センターいっく出張所が他の支援センター出張所と合同で寸劇を担当しました。児童クラブを対象とした養成講座は、高知市でも初めての試みであり、出張所ス

（高知市北部地域 高齢者支援センター いっく出張所 川添香織）

（高知市北部地域 高齢者支援センター いっく出張所 川添香織）

仁生会

第30回 仁生クラブ総会・懇親会開催

9月8日に毎年恒例の仁生クラブ（仁生会・積善会のOB会）の総会・懇親会が細木病院新館地下高行記念講堂において開催されました。今年は12名のOBが参加され、皆さん楽しく和やかな時間を過ごされました。

仁生クラブ会長
濱田義文先生より
ご挨拶

1年間のご無沙汰でした。今年は例年になく猛暑の連続でした。それだけに、この総会の場で皆さんの元気なお顔を拝見できて本当にうれしく思います。

今年には仁生クラブ創立30年に当たりますが、昨年12月に、細木秀美理事長のご厚意により、前祝いともいふべき、奥道後温泉、渦潮観光を済ませ



ております。

さて、30年前という昭和60年に当たりますが、そのとき、仁生会にどのようなことがあったのか調べてみました。幸い手元に、濱田先生の奥様からいただいた「飛鵬」(昭和54〜64年発行の院内報)があり、それによると、三愛病院が10周年を迎え、前理事長の細木高行先生が地域医療に貢献できたことを喜ばれた祝辞がありました。また、昭和61年の年頭に当たったの細木秀美理事長のご挨拶には、昨年にはスタッフと設備の充実が進み、スタッフでは、細木病院の内科に松田先生、外科に北村先生、三愛病院の外科に田村先生、内科に横山先生の着任。設備では、細木病院の検査室に最新式生化学自動分析装置が導入され、一度に12項目の検査が24項目になり、しかもコンピューター処理されることになったとあります。さらに10月には、三愛病院が100年に一度という

竜巻の直撃を受け、病院

のガラスの約3分の1が破壊される被害に遭いましたが、人的被害は皆無であり、翌日には全部復旧しています。

飛鵬の話が出たので、少し横道にそれます。飛鵬では、職員の投稿によって、医者横顔やスタッフステーションの紹介がありました。その一部を読ませていただきます。

故芦原先生。昭和32年着任の最古参。知る人ぞ知る痔の権威。症例数は千例の声も聞かれ、これほどの症例を持っている外科医は高知中探しても見当たらないでしょう。ここで面白い話を一つ紹介します。外科では、400、500、600と区切りのいい順番の患者さんには、ささやかな花束を贈るのですが、若い女の子がその前後に入ると、少しズルをしてその子に贈呈したりするんです。まあ人情として仕方のないことですが、そんなときの先生の顔は、いたずらをしてとがめられた子どものようにです。

故濱先生。患者さんの気持ちをよくやることにおいては抜群であり、ちっともなめつくような言い方はされない。あっけらかんとして陽性である。それでいて情がこもっている。一場面を紹介すると、胃の透視を終えた患者さんが「どうでしょうか」と、おずおず切り出す。先生の一瞬の表情の変化も見逃すまいと、写真と先生の顔を見比べながら…。先生いわく、「大きながなができちゅう、溶けて腐りゅう」。そのあと「ワツハツ」と豪傑笑い。不思議、さっきまでの不安げな表情が明るくなり「ああよかった」と、何度も何度も礼を述べ、外に出てから、記憶力も抜群で、看護師の出身地等もよく覚えていて、山間部出身者に「人は住んでい

たかよ、サルしか住んでないと思いと、適当にジョークのある話し方は、患者さんには、声を掛けてもらっただけ、触れてもらうだけで大きな安心感を与えています。

それでは最後に、皆さんには、これからの1年も健康に留意され、来年も元気なお顔をお見せくださるようお願いいたします。

たかよ、サルしか住んでないと思いと、適当にジョークのある話し方は、患者さんには、声を掛けてもらっただけ、触れてもらうだけで大きな安心感を与えています。

平成30年度 インフルエンザワクチン 接種のお知らせ(外来患者様)

インフルエンザの予防接種は、ご本人が希望されている場合のみ行うものです。

※事前予約は行っておりませんので、来院時にお申し出ください。ただし、13歳未満の小児の場合は、小児科にて予約をお願いします。

接種期間：平成30年10月1日～平成31年1月31日

対象者	接種回数	接種費用
(1)65歳以上の方	1回	1,100円 (公費負担あり) ※期間:平成30年10月1日 ～平成30年12月31日
(2)60歳から64歳で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスで身体障害者手帳1級を持っている方、またはそれに相当する障害の程度の方(身体障害者手帳をお持ちの方はご持参ください。)		
(3)13歳以上64歳以下の方	1回	3,400円(税込)
(4)13歳未満の小児	2回	6,800円(2回分税込)

* 自己負担金免除制度があります。詳しくは、市町村までお問い合わせください。

* 予防接種で100%感染を防ぐことはできません。手洗い、うがい、睡眠をとるなど日頃より感染予防対策を心掛けることが大切です。

※予防接種を希望された方で、診察後接種ができなかった場合は、下記の料金をいただくこととなりますので、ご了承ください。

診察の結果、接種不適合で実施できなかった場合(ただし、問診票記入時点にて発熱等で接種不能時、または65歳以上の公費対象の方は除く。)	780円(税込)
--	----------



在宅ネットワーク 通信

デイサービス
いちご学校で
防災訓練

9月3日の高知県下一斉シェイクアウト訓練に、いちご学校も職員7名、利用者13名が参加し、合図と同時に身を守る行動を取りました。利用者一人ひとりに指示が行き届かない場面もあり、日頃からのイメージトレーニングの必要性を再認識することができました。自然災害は今後も増えていくといわれており、備えは大変重要だと思えます。

また、9月6日には、地域と共に、県政出前講座と、消防による煙体験ハウスで防災訓練を実施しました。「災害時の応急給水に関する防災講習」と題した出前講座では、高知市下水道局の方から、高知市の現状や地震の揺れに対応できる配管工事の取り組みなどの講義があり、「災害時はトイレの水を流さないように」との話し、簡易トイレの必要性を改めて感じました。駐車場に設置された煙体験ハウスを歩いた人は「なんちゃあ見えん」「すごいねえ」などの感想が聞かれ、消防の方からは「避難する時

まっごとネット細木 <11月の予定>

高知市上町5丁目4-1ピュアリフレビル1階

☎090-7788-1305

月～金（祝日休み）午前9時～午後4時

◆ 介護相談（相談無料）

月～金（祝日休み）午前9時～午後4時

◆ まっごと講座『失禁予防体操』

14日（水）28日（水）午後3時～午後3時30分

◆ 糖尿病教室

11月はお休みです。

◆ 防災教室『稲村の火』

30日（金）午後3時～午後3時30分

◆ 笑いヨガ教室

21日（水）午後2時～午後3時

◆ 子育て広場『つみき』

6日（火）午前10時～12時

◆ いきいき百歳体操

毎週月と木（祝日休み）午前10時～11時

♥参加費は無料です♥詳しくはホームページでご確認を♥



して逃げるように」などのアドバイスがありました。

発災しても多くの命を守る事ができるように、災害への危機意識を高め、今後も地域と共に訓練していきます。

（デイサービス

いちご学校介護職員

浅井 文

細木病院

みんなで参加!! シェイクアウト&プラスワン訓練

細木病院では、9月3日、シェイクアウト訓練とプラスワン訓練を実施しました。シェイクアウト訓練は、当日午前10時、高知県内一斉に実施された高知県シェイクアウト訓練に参加する形で行いました。その場で①姿勢を低く（DROP）、②頭を守り（COVER）、③動かない（HOLD ON）の3つの安全確保行動をとる訓練です。約1分間の揺れの想定で

ましたが、東日本大震災では約3分間揺れ続けており、南海トラフ地震ではそれ以上の揺れが予想されています。南海トラフ地震に備え、自分の身を守るか考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

大惨事になるため、水洗トイレは使わないことの徹底を図りました。では、病院としてどうするかの手順について、ポータブルトイレを使用し、実演で説明しました。凝固剤1袋で約5回分の尿を固めることができます。また、臭いの軽減のために、トイレトペーパーは別に捨てるのがポイントです。資源が限られた中で衛生環境をできるだけ保つための知識となったのではないのでしょうか。

たが、東日本大震災では約3分間揺れ続けており、南海トラフ地震ではそれ以上の揺れが予想されています。南海トラフ地震に備え、自分の身を守るか考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

さらにプラスワン訓練として、各部署に配備しているランプとラジオが実際に使用できるかの確認と、災害時のトイレ使用について訓練を行いました。ランプと

ラジオは、使用できない部署もあり、定期的な確認が必要であることが分かりました。また、病院やマンションでは、災害時の配管などが壊れる可能性が高く、上階から流すと下階で詰まってあふれ、



プラスワン訓練『災害時のトイレ使用』の様子

した。ランプとラジオは、使用できない部署もあり、定期的な確認が必要であることが分かりました。また、病院やマンションでは、災害時の配管などが壊れる可能性が高く、上階から流すと下階で詰まってあふれ、

（薬剤室 田島千愛）



細木ユニティ病院
～精神科デイケア・フレンズ通信～
ハロー★フレンズ
“働く”を応援します！
ハローワークと連携した
就労支援モデル事業について

デイケア利用者の就労促進と職場定着を推進するため、今年6月にデイケア・フレンズとハローワークが協定を結び『就労支援モデル事業』を始めました。

障害を公表して働くことを前提に就労（障害者雇用）を目指す利用者に対し、フレンズとハローワークが連携して就職支援をすること、その後就労定着を目的に「就労支援プログラムⅠ・Ⅱ」を実施します。

プログラムⅠでは、まずフレンズの利用登録をしてから「就労支援コー

ス」に申し込んでいただきます。仕事に関しての希望や目標などをスタッフと話し合いながら、ご自分の就労準備性（体調管理、余暇の過ごし方、生活リズム、対人スキル、身だしなみ、仕事に必要な体力など）がどの程度なのかをチェックしたうえで、必要なデイケアのプログラム活動など1週間のスケジュールを立てます。

準備性が整った方はプログラムⅡへステップアップし、ハローワークと契約します。デイケア活動と並行しながら求人票の閲覧、企業見学、実習を行い、6か月の期間を目安に自分に合った仕事を見つけて就職を目指します。就職後はハローワークやフレンズのスタッフ等が職場訪問や振り返りを行い、一日でも長く仕事が続けられるように就労定着のサポートをしていきます。

「働きたい」気持ちがある実際に仕事につながればと思います。

（認定心理士 黒石恵子）

～就労支援プログラムⅠでの取り組み（一例）～

- 参加日誌と生活記録票の記入…就労準備性を高めるための意識づけに、毎日記入していただきます。
- 個別スケジュールの可視化…毎朝1日のスケジュールを立てて、自分で管理、確認ができるようにします。
- プログラム活動以外の時間や昼休憩をどう過ごすかを考えることで、余暇の過ごし方の練習にもつながります。



実際の仕事を想定して、タイムカードを設置。デイケア・フレンズ来所時に、必ず打刻していただきます。



和室を改装し、「就労準備室」に！面談やジョブガイダンスを行います。

細木ユニティ病院 音楽療法コンサートのご案内

音楽には人の心を癒し元気づける力があります。音楽療法は、音楽の持つ力を活用しながら、心身の健康維持・増進、生活の質の向上を促進する療法です。

細木ユニティ病院では、月2回ほど、S館6階で音楽療法コンサートを開催しています。

無料で公開していますので、一般の方もお気軽にお越しください。

*駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。

クニ三上さんは、名門ビッグバンド、ライオネルハンプトン楽団で最後の専属ピアニストを務めたほか、インリジャケータ楽団、キャブ・キャロウェイ楽団、デューク・エリントン楽団など、数々の名門楽団で演奏しています。



第409回 ◆ クニ三上トリオジャズコンサート2018
11月30日（金）午後2時
出演：クニ三上（ピアノ）
林 正男（ベース）
濱田省吾（ドラムス）

第408回 ◆ 色づく秋を奏へるタミミンコンサート
11月16日（金）午後2時
出演：デュオナトゥール
（高村美智代 & 野村朝子）

クラシック音楽をメインに、ポピュラー、映画音楽、日本の唱歌など幅広いレパートリーで、市内の病院、デイケア施設にて定期的にピタミンコンサートを開催しています。ピアノデュオを通して、多くの皆様と幸せなひとときを共有できたらと思います。



高額療養費制度は、1か月に医療機関に支払った額が高額になった場合に、定められた上限額を超えて支払った額を払い戻す制度です。表の赤枠の箇所が今回変更となっています。上限額は、個人や世帯の所得に応じて決まっています。医療機関での支払いが高額になる可能性のある方は、市町村窓口にて、「限度額適用認定証」の交付を申請して、医療機関の窓口へ提出してください。詳しい内容等につきましては、市町村窓口または各病院の医療ソーシャルワーカーまでお問い合わせください。

澤田恵里

ご存じですか!? ソーシャルワーカーからのミニ情報

**平成30年8月から
70歳以上の高額療養費の
上限額が変わりました!**

適応区分		外来（個人ごと）	外来+入院（世帯ごと）
現役並み 所得者	Ⅲ 住民税課税所得 690万円以上	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1% <多数回140,100円>	
	Ⅱ 住民税課税所得 380万円以上	167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1% <多数回93,000円>	
	Ⅰ 住民税課税所得 145万円以上	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1% <多数回44,000円>	
一般 所得者	住民税課税所得 145万円未満	18,000円 (年間144,000円上限)	57,600円 <多数回44,000円>
住民税 非課税	Ⅱ 住民税非課税世帯		24,600円
	Ⅰ 住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下など)	8,000円	15,000円

外来担当医表



平成 30 (2018) 年 11 月 予定

じんせい平成30年10月号 (No.382)

仁生会 細木病院グループ	診療科	月				火				水				木				金				土	
		A	M	P	M	A	M	P	M	A	M	P	M	A	M	P	M	A	M	P	M	A	M
<h2>細木病院</h2> <p>〒780-8535 高知市大膳町37 ☎822-7211(代)</p> <p>予約電話 873-3806 ただし、小児科は 822-7211</p> <p>【健康管理センター】 予約電話 822-7264</p> <p>()のドクターは兼務です。</p>	総合診療科	堀上	見田	品原	中村				堀見				上高	田橋				丸山	堀熊	見合			
	一般内科	篠猪	原狩	細弘丸	木瀬山	松品	田原	篠原	古賀	高知大 菅沼教授 授猪橋	弘瀬	松猪古	田狩賀	松田	弘篠原	古賀	瀬山	田代					担当医 (2名)
	専門	呼吸器内科			小林	小林				小林(せき外来) (第2・4週) ~15:30				小林	中								
	消化器内科								上田				中内										
	循環器内科	高知大 瀬尾教授				山中			山中	中嶋	松村	高知大 松村教授	西村										
	糖尿病・内分泌内科			西岡	丸山	熊田(甲状腺外来)	谷篠	原丸山	西岡	中山	西岡	中山	西岡	中山	西岡	中山	西岡	中山	西岡	中山	西岡	中山	
	糖尿病センター	熊谷	中村						西岡	西岡	中山	中山	中山										
	腎臓内科								(西岡)											高知大 寺田教授			
	内視鏡センター	中高古	内橋	中高	内橋	高上	橋田	中高	内橋	耕高	崎拓	中古	内賀	中廣古	内瀬	高上	橋田	弘高	瀬橋	中古	内賀		
	外科	上地	尾崎	尾崎	尾崎	尾崎				上地	上地	西村		尾崎	高知大 坂本 (小児外科)	上地	花崎教授	上地	花崎教授	尾崎			
	血管外科	西村								西村													
	緩和ケア科	完全予約制				安藤	安藤							安藤	安藤	安藤	安藤	安藤	安藤				
	痛み外来(ペインクリニック)					細川														細川			
	脳疾患センター(脳神経外科)	栗坂	(手術)			栗坂				高知大 上羽教授				栗坂						栗坂			
	整形外科	1診	北岡	担当医	山川	北岡	山川	担当医	北岡	高知大 池内教授 予約のみ	北岡	北岡	北岡	北岡	北岡	北岡	北岡	北岡	北岡	北岡	北岡	北岡	高知大 喜安
		2診	山川	高知大 武政	南場	高知大 泉	南場		南場		南場			南場					南場				南場
	小児整形外科																						
	小児科	1診	堂野	新井	新井	新井	新井	新井	堂野	中岡	新井	堂野	堂野	堂野	堂野	堂野	堂野	堂野	堂野	堂野	堂野	堂野	新井
		2診	富田	堂野	中岡	堂野	高知大 医師	高知大 医師	細川	中岡	細川	中岡	細川	中岡	細川	中岡	細川	中岡	細川	中岡	細川	中岡	堂野
	神経小児科			細川																			小児科は土曜日午後診察あり 13:00~15:00 新井・堂野 細川(隔日別)
小児こころの外来	完全予約制				島崎	島崎	中岡																
耳鼻咽喉科		橋	橋	(手術)	橋			橋		橋			橋						橋			橋	
皮膚科・形成外科	野田	野田(手術) ~15:30						野田					野田						野田			野田	
泌尿器科					山本								山本									安藤	
放射線科	耕崎				高知大 南口 9:00~12:00	高知大 梶原 13:30~16:30		耕崎					耕崎						耕崎				
セカンドオピニオン外来			(細木)	13:00~15:00																		(栗坂)	
健康管理センター(健診・人間ドック)	森下				森下			森下	森下・弘瀬	森下	森下・弘瀬	森下	森下	森下	森下	森下	森下	森下	森下	森下	森下	森下	
乳がん	尾崎				上地								上地									尾崎	
子宮がん					濱脇																		
細木ユニティ病院	精神科	再診	吉岡	徳岡	高知大 赤川 10:00~			吉岡	弘井	徳岡	弘井	徳岡	弘井	弘井	弘井	弘井	弘井	弘井	弘井	弘井	弘井	吉岡	
	心療内科	新患	徳岡		岡村	徳岡	岡村	岡村	岡村				岡村	岡村	岡村	岡村	岡村	岡村	岡村	岡村	岡村	弘井	
	内科		松田	(第2・4週)				松田					岡村(遠方外来) (第2・4週) 14:00~15:30	松田							松田		
三愛病院	総合診療科	武市	武市	14:00~				武市					武市					武市				武市	
	内科	1診	深田	小野寺	深田	細木	坂本	中川	中川	高知大 小笠原真	高知大 小笠原真	坂本	中川	高知大 小笠原真	高知大 小笠原真	坂本	中川	高知大 小笠原真	高知大 小笠原真	坂本	中川		
		2診	上村	小野寺	小野寺	深田	小笠原史	上村	深田	上村	高知大 小笠原史 (禁煙外来) ~16:30	深田	上村	高知大 小笠原史 (禁煙外来) ~16:00	深田	上村	高知大 小笠原史 (禁煙外来) ~16:00	深田	上村	高知大 小笠原史 (禁煙外来) ~16:00	深田	上村	
	内視鏡科		小野寺					小野寺														高知大 渡橋教授 (月1回)	
	循環器科	予約制																				高知大 泉 9:30~12:00	
	整形外科	高知大 五十嵐 9:30~12:00			高知大 岡上 9:30~12:00			森田				森田						森田				高知大 泉 9:30~12:00	
	小児科		橋	詰		高知大 医師		橋	詰			橋	詰				橋	詰				橋	
	耳鼻咽喉科		市川		市川			市川				市川					市川					高知大 長尾 (交代)	
	皮膚科																					高知大 池田教授 (隔週)	
	形成外科(美容)	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	
	泌尿器科		山本		山本			山本				山本					山本					山本	
	レディス外来																						
	もの忘れ・不眠外来	予約制																					
	放射線科		岩井		岩井			岩井				岩井					岩井					岩井	
	健診室		担当医		担当医			担当医				担当医					担当医					担当医	
日高クリニック	診療科	小児科/内科	松本		松本																	松本	
		整形外科																				北岡	

発行人 細木秀美
発行所 高知市大膳町37 株式会社高知新聞総合印刷
☎088-822-7211